

ひがしっ子

学校通信 第5号

令和2年5月26日(火)
久留米市立東国分小学校
校長 秀島 一生
児童数 642名

新しい学校生活の始まりです。

ようやく、学校再開となります。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策とともに「新しい学校生活様式」による学校生活の始まりです。学校、家庭、地域でたくさんの知恵を出し合いながら、子どもたちが健康で安全に過ごせる学校生活を見つけていきたいと思えます。

さて、臨時休校中にお渡しした課題の中に、先生方からの応援メッセージがあったと思います。読んでいただけたでしょうか。担任の先生方も、子どもたちの学習はもちろん、心の面でも大変心配していました。少しでも、休校中の家庭で元気づけられたらという思いからのメッセージでした。

東国分小学校にも、子ども、先生がそろいました。子どもたちがいつもの元気さを取り戻すことができるよう、精一杯取り組みます。保護者のみなさまのご支援をよろしく願います。



「寄りそい合う」子どもたちを願って

令和2年度の新学期が始まりました。今年の新学期は、いつもと違って緊張して、始まりました。まだ全世界で問題となっている「新型コロナウイルス感染症」拡大防止への対応が、学校生活にまで影響し、戸惑いながらのスタートとなりました。

しかし、朝の子どもたちの元気な声を聞いて、学校が明るくなり、ようやく学校らしさが出てきています。そして、臨時休校中に子どもたちが健康で、安全に過ごせていたことを教職員みんなで喜んだところです。

このような状況を踏まえ、本年度の東国分小学校では、「寄り添い合って」を合言葉に教育活動を工夫していこうと考えています。困っている友だちに「どうしたの?」と進んで話しかけたり、話しかけられたら素直に自分の思いを伝えたりなど、お互いがお互いのことを気かけ、お互いを理解し合う関係を築くことができたらと考えています。

新しい学年の始まりです。新しい友だちをつくったり、これまでの友だちともっと仲良くなったりと互いに寄り添い合う温かな仲間をつくっていかけることを願っています。

保護者の皆様、地域の皆様の学校教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。



50周年記念像より

明るい入学式になりました。

23日(土)に令和2年度の入学式を行いました。入学式が実施されるのを待ち焦がれていたせいか1年生104名が特にかわいらしく見えました。本当にこの日がくるのをみんな待っていたんだと感じたところです。

入学式での子どもたちのようすは、一人一人が距離をとって座っていたためか、少し緊張した様子でした。しかし、学校長式辞や担任からの話をしっかりと聞き、明るく返事をする様子から、これから始まる学習がとても楽しみになってきました。

昨日から1年生が登校してきています。元気にあいさつする姿や恥ずかしがりながら歩く姿など様々ですが、早く学校生活に慣れ、楽しく過ごしてほしいと願っています。

全職員で温かく迎えようとしてしっかり声をかけていきます。他学年の保護者のみなさまも、1年生が地域の中で困っているようでしたら、お声をかけていただくと1年生も安心できるのではと思います。よろしく願いいたします。



みんなが笑顔になった入学式

本年度の主な行事予定について

長期にわたる臨時休校のため、たくさんの学校行事やPTA行事がすでに中止や変更になっています。3密を避けるために、集まったの協議ができなかったため、これから地域やPTAと協議を進めながら、新たな年間の行事を決めていきます。

しばらくお待たせすることになりますが、ご了承いただきますようお願いいたします。決まり次第お知らせいたします。

車での送迎について

学校が再開されました。これまで、学校での児童受入等では、保護者の送迎をお願いしていましたので、南運動場での車の駐車をお願いしておりました。

学校再開にあたり、朝の児童の登校がありますので、校門ゲート内への車の乗り入れをご遠慮いただきますようお願いいたします。子どもたちの行き来がありますので、大変危険です。

やむを得ず、朝や帰りに車での送迎をされる場合は、学童横の駐車スペースをご利用いただきますようお願いいたします。

また、学校の近隣までの送迎についても、交通量の大変多い道路もあり、ご近所の迷惑になる場合がありますので、ご注意ください。

これから雨の多い季節となり、お子様の送り迎えがどうしても必要な場合も出てきますが、子どもたちの安全のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

